



発行日：令和 4年 2月 20日 発行者：居宅介護支援事業所スマイルゆい 管理者 古村久美子

2022年スタート

年が明けて早々に第6波の襲来。未だに業務上あたふたしています。高齢者の介護に直に携わっておられる皆さんは身体的にも精神的にも疲労されていることでしょう。今回は当事業所の利用者に関わって、陽性者の連絡もいくつか入ってきました。本当にBCPが必要になってきます。

前回のゆい便りに書かせていただきましたが、スマイルゆいも19年目に突入しています。起業して管理者も務めてきましたが、この春、新しい管理者を迎えることになりました。19年間、3年ごとの改定で、いろいろ鍛えられました。そして、足りないところをスタッフに助けられここまで来ました。体力低下を感じるここ数年でしたので、要の管理者を若い方に引き継ぎ、スマイルゆいにエネルギーチャージをしてもらおうと考えました。尚、私は一介のケアマネージャーとして引き続き支援をさせていただきます。スマイルゆいのパワーアップにご期待いただいて、今後とも連携のほどよろしくお願い致します。



古村

高齢期の課題ミニセミナー実施報告 (R4. 2. 15 「空き家」問題)



空き家の問題は、様々な観点から今後多くの方が直面する問題かと思えます。相続された方、放置され危険な空き家・・・頭の痛い問題は早期に解決する方が労力も費用も軽減されるのではないのでしょうか。一方で利活用するという前向きな取り組みもあります。これからの共生社会にいい縁が結べたらと、このグループを下記の通りご紹介させていただきます。

ミニセミナーについて

主催：居宅介護支援事業所スマイルゆい
対象者：どなたでも
日時：毎月第3火曜日10:00～11:00
場所：敷戸校区公民館 別館図書室（敷戸西町）

次回のご案内

3/15（火）終活（葬儀）について
講師：葬儀プランナー
※最終回です！

『NPO法人空き家サポートおおいた』のご紹介

活動概要：空き家をお持ちの方や空き家になってしまいそうなうちをお持ちの方のご相談、県外で空き家の問題に取り組んでいる事例の研修、県内の空き家視察や設計士による診断、セミナーや相談会の開催等を行っている。

構成メンバー：空き家問題にかかわる様々なスペシャリスト

（建築士 宅建取引士 遺品整理・清掃 司法書士 弁護士 税理士 FP 建設業 解体業等）

※様々な職種の方が所属しており、空き家に関わる問題がワンストップで解決に進むかと思えます。

情報：①相続放棄しても空き家の管理義務・責任は免れません

②相続登記の義務化が決定（2021. 4. 28）

③新年度から木造住宅でも解体費用が上がることになるかも。

ユマニチュードを学んで

先日、社内研修でユマニチュードについて、ビデオ学習をしました。「ユマニチュード」とはフランス語で「人間らしさを取り戻す」という意味で、フランスの体育学者イブ・ジネストさん考案の認知症ケアの技術です。ご存じの方も多いと思いますが、改めて学んで、人権を大切にしているケアだと感じました。ユマニチュードの基本は①目を見る ②話しかける ③触れる ④立つ の4つの柱です。

いずれも“あなたは私にとって大切な存在です”と伝える技術です。認知症の方の視野が狭い事も、改めて理解しました。また、言葉の理解が難しくなっているのに、言葉だけで伝えても伝わらない事、高い声や早口で喋る事が、怒っているように聞こえて、不安感を与えることも。私たちは、自分のペースで物事を運ぼうとする場面が多いと感じます。一歩立ち止まって、相手の立場に寄り添う事が大切だと改めて感じました。

ユマニチュードのケア技術は、コロナ禍の現在においては、難しい部分もありますが、目を見て微笑みかけること、穏やかに優しく話しかけること等、出来る事は実践していきたいと思いました。上手く伝えられませんでした。興味のある方はNHK厚生文化事業団【福祉ビデオライブラリー】でDVD「優しい認知症ケア ユマニチュード」貸し出しを行っています。ご覧ください。

詳しくは <https://library.npwo.or.jp/>

他、認知症の回想法には「NHKアーカイブス 回想法ライブラリー」にて無料でDVDの貸し出しをしています。こちらは、福祉施設が対象で、個人には貸し出ししていません。



スタッフ

気軽に始めよう人生会議

～自分らしい人生と大切な人の安心のために～を視聴して

先日、ZOOMにて「人生会議」についての講演会を視聴しました。人生の最期をどう迎えるのか…最近「終活」や「エンディングノート」など耳にすることも多くなりましたが、自身が終末期にさしかかった時にどのような生活、また医療やケアを望むのかを元気なうちから考えておき、周りの人に伝えておくことで、自分らしい最期を迎えられる事につながるのではないかと感じます。

人生会議をして、今後の治療方針を決めたからといっても、状況に応じて本人の意思をもとに、その方針は変わることがあっても良いという事です。人生会議の効用は‘より患者の意向が尊重されたケアが実践され、患者・家族の満足度が向上、遺族の不安や抑うつが減少’することなどがあります。

人生会議は人工呼吸器や胃瘻をするかしないかを決める為に行うのではなく、自分の考え、価値観、大切にしたいもの、気がかりなこと等を、あなたの人生のサポーターと一緒に繰り返し話をする事です。健康上問題がない人は、具体的に考える必要はないですが、どのように生きていきたいかALP（人生設計）を立て、もしもの時には誰に気持ちを託すか考えておくことが大切なことだと感じました。人生会議と言わずとも、折に触れて利用者様の意向を伺って、その人らしい人生の最期を迎えられるように支援していきたいと思いました。講演の様子は大分県のホームページから観られます。



【介護に関するお問い合わせ】

居宅介護支援事業所 スマイルゆい

☑住所：〒870-1103 大分市敷戸西町1-3 ミスチャーハウス2F

☑TEL：097-504-7858

☑FAX：097-504-7848

☑E-MAIL：furumura@wonder.ocn.ne.jp

編集後記



まだまだ寒い日が続いていますが、菜の花や梅の花が可憐な花を咲かせ、春遠からじといった今日この頃です。自宅のプランターに植えたチューリップの成長も楽しみです。もうすぐ、暖かい春が来ると思うとワクワクしています。季節を知って咲く色とりどりの花々を眺めていると、心が癒されます。コロナが収まれば…お花見に出かけたいです。